

広報

あなたと宇宙を近くする。 —宇宙のまち“みなみたね”—

SPACE TOWN 南種子
MINAMITANE



みなみたね

鉄砲伝来と宇宙へはばたくまち

4

April 2026

vol.801



第22回種子島ロケットコンテスト大会
(ロケット部門競技)

(関連記事:2ページ) (令和8年3月8日撮影)



南種子町 LINE
公式アカウント

第22回種子島ロケットコンテスト大会

3月5日（木）から9日（月）にかけて、第22回種子島ロケットコンテスト大会が開催されました。この大会は、手作りによるモデルロケットや衛星機能モデル（CanSat）を開発・製作し、技術やアイデアを競う大会で、全国の大学や高専などから、ロケット部門50チーム、CanSat部門51チームの計101チーム約480人が参加し、2部門計7種目で技術発表や競技が行われました。また、大会最終日の9日（月）には、JAXA職員による講演も行われ、実際にはロケットの打上げに携わるJAXA職員の貴重な講話に、参加者は興味深く聞き入っていました。



ロケットコンテスト大賞受賞の長崎大学 ロケットサークル NUSE 「アジフライ」チーム



開会式終了後参加者全員で記念撮影



技術発表会（ロケット部門）



技術発表会（CanSat部門）



競技（ロケット部門）



競技（CanSat部門）



YouTube
南種子町役場



JAXA 職員による講演

◆大会結果（チーム名・所属の順に記載）◆

●ロケット部門

種目1《滞空・定点回収》

優勝 安納芋 鹿児島大学 SATSUMA ロケット研究会

種目2《パイロード有翼滞空》

優勝 Eを外すな！

ものづくり大学 宇宙開発研究プロジェクト MAXS

種目3《高度》

優勝 アジフライ

長崎大学 ロケットサークル NUSE

種目4《インテリジェントロケット》

優勝 AeroPolaris

同志社大学 DERC ロケットサークル

●CanSat部門

種目5《自律制御カムバック》

優勝 UNTRACE 東京大学 航空宇宙技術研究会

種目6《遠隔制御カムバック》

優勝 LiNK ASE-Lab.

種目7《オリジナルミッション》

優勝 SuperNOVA 東京情報大学 斎藤研究室

●ロケットコンテスト大賞

各種目で優勝のモデルロケット・CanSat デザインのうち、次回以降の参加者が目指すのにふさわしいものに与えるもの。

アジフライ 長崎大学 ロケットサークル NUSE

受賞されたみなさん、おめでとうございます！

南種子町立あおぞら保育園の今後のあり方について（検討結果は現状維持）

南種子町では、少子化の進行や多様化する保育ニーズへの対応、持続可能な保育サービスの確保などを目的として、町立あおぞら保育園の今後のあり方について検討を進めてきました。

令和7年1月号の広報において、南種子町未来会議から町へ提出された提言書の概要を紹介しましたが、その後、町では約1年間にわたり、保護者説明会の開催や子ども・子育て会議、町議会など関係者からの意見聴取などを行いながら、民営化を含めたさまざまな選択肢について検討を重ねてきました。

◆検討の経過

町では、保育サービスの充実や効率的な運営の観点から、民間事業者の活力を活用した保育運営の可能性についても検討を行いました。その過程で、南種子町内の保育施設に通っているお子さんを持つ保護者の皆様全員を対象とした説明会を実施し

たほか、関係機関との協議などを通じて、幅広く意見の把握に努めてきました。

説明会では、保育環境の継続性や子どもたちへの影響、地域における公立保育園の役割などについて、多くのご意見が寄せられました。特に、現在の保育体制の継続を望む声や、急激な制度変更に対する不安など、現状維持を求める意見が多く寄せられました。

◆検討結果

これらの意見や現在の保育環境、町内の保育施設の状況などを総合的に勘案した結果、町としては、町立あおぞら保育園は現行の運営体制を維持するとの判断に至りました。

今回の検討においては、保護者や地域の皆さまから多くの貴重なご意見をいただきました。町としては、いただいた意見を真摯に受け止め、今後の保育行政に生かしてまいります。

◆今後について

少子化の進行や保育ニーズの変化など、保育を取り巻く環境は今後も変化していくことが見込まれます。町では、引き続き保育サービスの質の向上と安定的な運営に努めるとともに、今後も、子どもたちが安心して健やかに成長できる保育環境の充実に取り組んでまいりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

アンケート結果（抜粋）

問 公立保育園を民営化・廃止することについて、どのように思いますか。

区分	回答数	回答割合
賛成	1人	1.4%
どちらかといえば賛成	2人	2.9%
どちらともいえない	34人	49.3%
どちらかといえば反対	14人	20.3%
反対	18人	26.1%
無回答	1人	0.0%
総回答数	69人	100.0%

事業拡大に伴う企業立地協定を締結

3月3日（火）町長室において、町と、株式会社サンライズ（日高澄江代表取締役）との間で、事業拡大に伴う企業立地協定の調印式が行われました。

株式会社サンライズは、現在南種子町上中で宿泊事業を展開しており、今回、宿泊施設の増設を行い更なる事業拡大を図るため、協定を締結したものです。

◆問い合わせ先

役場企画課観光まちづくり係
☎ 261111（内線174）



南種子うまれ黒毛姫牛給食試食会

令和8年3月10日（火）、花峰小学校で「黒毛姫牛給食試食会」を開催しました。町学校給食センターでは、今年1月から、町内の児童生徒に南種子で産まれ、大きく育ったおいしい黒毛姫牛を使った給食を提供しています。

当日は、花峰小4・5・6年生が小園町長、菊永教育長、繁殖農家、町和牛部会、販売事業者（Meatyou）の方々11人と一緒に給食を囲んで交流を深めました。

この日の給食は牛肉のほか、町内産の「なつほのか」「じゃがいも」「だいこん」「有機野菜にんじん」など地元産食材にこだわった給食を提供しました。児童からは、「もっと国産のおいしいお肉を使った給食が増えてほしい。」「生産者の皆さんに感



和風サイコロステーキ・麦ごはん
ふるさと味噌汁・牛乳

謝します。」などの声が聴かれました。また、仔牛の生産に関することや牛のどの部分のお肉が給食に使われるのかなど、多くの質問も出され、大変和やかな雰囲気での試食会となりました。



おいしい牛肉に会話も弾みました



生産者あいさつ
南種子町和牛部会：柳田 茂一さん

YouTube
南種子町役場



鹿児島ロケット6・7号機打ち上げ

2月24日（火）、前之浜海浜公園付近海岸において、鹿児島大学や第一工科大学でつくる「鹿児島ハイブリッドロケット研究会」が、鹿児島ロケット6・7号機の打上げ実験を実施しました。

今回の打上げは、将来のロケットの大型化などを見据え、射場を肝付町から南種子町へ移して初めての打上げとなり、南種子町宇宙開発推進協力会と共催で実施されました。

関係者をはじめ多くの見学者が見守る中、6号機は午前11時15分に、7号機は午後5時10分にそれぞれ打ち上げられました。

ランチャーから勢いよくロケットが発射されると、会場からは歓声があがりました。打ち上げられた機体は2機とも目標高度に達し、打上げは成功しました。



勢いよく上昇する鹿児島ロケット6号機



機体をランチャーに設置する様子

第42回南種子町生涯学習大会を開催しました

2月21日(土)、町福祉センターにおいて、第42回南種子町生涯学習大会が開催されました。

本町では、「町民1人、1学習、1スポーツ、1ボランティア」を推進し、活力と潤いに満ちた住みよいまちづくりをめざして、「みなみたね町民大学」を設置しています。

本大会は、生涯学習講座や各社会教育関係団体、学校などの

一年間の生涯学習成果発表の場として開催しています。

オープニングでは、令和7年度生涯学習講座の和太鼓講座受講生の皆さんが、迫力ある演奏で会場を盛り上げてくれました。

開会式終了後には、さわやか子供表彰授賞式、各種表彰伝達式が行われました。

活動発表の部では、子どもの主張作文発表や平山地区高齢者

学級、島間小学校家庭教育学級の活動報告のほか、

大川小学校児童による「棒踊り」、大川小学校児童による「ソーラン節」、初級英会話講座、太極拳講座の学習成果発表が行われました。

その後、「地域を見つめ、地域を動かす」南種子の観光まちづくり」と題して、國學院大學観光まちづくり学部教授の梅川智也氏による講演が行われまし

た。

講演では、宇宙センターや豊かな自然などを活かした観光まちづくりの可能性と、地域に暮らす人々が主体となって地域を動かしていくことの大切さについて、わかりやすく紹介されました。参加者からは、「地域の良さを改めて考える良い機会になった」といった声が聞かれ、今後の町づくりに生かされるヒントをいただきました。



子どもの主張作文発表

(本紙7、8ページに作品掲載)



初級英会話講座



國學院大學教授 梅川 智也 氏

各種表彰伝達

○全国子ども会連合会表彰

下中地区公民館青少年育成部

○鹿児島県子ども会育成連絡協議会表彰

南種子町公民館青少年育成部連絡協議会
会長 小山 岳富さん

○熊毛地区子ども会育成連絡協議会表彰

長谷地区公民館青少年育成部

○熊毛地区社会教育関係優良個人表彰

有留 常夫さん(文化協会)

○スポーツ功労者表彰

立石 トシ子さん(テニス連盟)、崎田 厚子さん(テニス連盟)
立石 学さん(柔道連盟)

○南種子さわやか子供表彰 (敬称略)

南種子町の児童生徒の優れた個性を発見し、これを表彰することによって、心身ともに健全な児童生徒を地域ぐるみで育むことを目的として行われています。(令和7年度の受賞者：45人)



区分	学校・学年	氏名	区分	学校・学年	氏名	
スポーツ賞	中平小・4年	中村 美波	読書賞	中平小・2年	狭田 悠希	
	長谷小・5年	富 剣心		中平小・4年	徳重 維千花	
	西野小・6年	中馬 悠季		大川小・6年	中尾 詩音	
	島間小・6年	濱上 煌成		南種子中・3年	徳永 優珠	
	南種子中・3年	小脇 あかり		種中央高・3年	砂坂 愛瑠	
	南種子中・3年	日高 希咲		学芸賞	中平小・3年	中馬 薫
	南種子中・3年	フランシス煌菊ジョイ	中平小・5年		寺田 実心	
	南種子中・3年	フランシス希蘭グレイス	長谷小・5年		久野 桃佳	
種中央高・3年	砂坂 光司	島間小・6年	川原 維記			
あいさつ賞	中平小・2年	小脇 結愛	種中央高・3年		永松 由衣	
	中平小・3年	立石 陽彩	中平小・1年		大脇 咲良	
	中平小・4年	池亀 眞ノ輔	中平小・1年		坂口 佳詩乃	
	南種子中・3年	原田 愛夢	中平小・5年		長田 美心	
	南種子中・3年	寺田 紅亜	中平小・5年	下園 夢翔		
リーダー賞	中平小・6年	惣津 秀虎	親切友情賞	中平小・6年	砂坂 ひなた	
	中平小・6年	三山 美来		平山小・6年	長田 海空	
	平山小・6年	斉藤 あさひ		荃南小・6年	黒崎 凌平	
	西野小・6年	高橋 一剣		荃南小・6年	岩元 悠真	
	大川小・6年	園田 愛海		島間小・6年	浮田 絆衣	
	花峰小・6年	金子 凜大		南種子中・3年	上浦 柚波	
	花峰小・6年	古川 幸依		種中央高・3年	小田 琉覇	
	南種子中・3年	浮田 夢生		メディア賞	種中央高・3年	石堂 和佑紀
	南種子中・3年	古川 丈人				

第12回インギー鶏品評会開催！

福祉センター正面では、第12回目となるインギー鶏品評会が開催されました。インギー鶏は、平成25年4月25日に鹿児島県の天然記念物として指定を受けています。

今回の品評会では会員の愛鶏14羽が出品されました。

オスの部グランプリ

柳田 和則

メスの部グランプリ

寺内 昭徳



品評会の様子

子どもの主張作文コンクール受賞作品（生涯学習大会発表者）

ぼくはここに生きる

荃南小学校 四年

原田 蒼生

赤米、いな作、宝満神社、そして世界一美しい宇宙センター。それが荃永だ。荃永は種子島、南種子町の南東に位置する。ぼくは荃永が大好きだ。地いきの人はやさしいし、ここでとれるお米や野菜などの農作物は本当においしい。僕にとって荃永は自まんのふるさとだ。

しかし、そんな荃永にもいくつかの課題がある。その一つが人口の減少だ。一九四五年、南種子町にはおよそ一万人の人がいたそうだ。今よりもっとにぎやかだったことだろう。それはきつと荃永も同じだ。便利な生活ができていたわけではないが、今よりも活気ある荃永だったことが考えられる。ぼくは昔の荃永がどんな様子だったのか調べてみたくなった。今からおよそ百四十年前、こ

こは荃永村とよばれていた。地いきの祭りには村人の多くが参加していた。朝早く、どこからともなく聞こえてくる太こやはやしの音色、法被を着た子どもや大人の笑い声。手作りの差し入れをみんなで囲み、一日が熱気にあふれていた。

また、広大な田んぼでは、家族全員がはだしでどろの中に入り、一列にならんでもくもくと田植えをしていた。今のように、便利な機械があるわけではなく、すべて手作業で行っていた。その風景がとても美しく、収かく時期には、きれいな黄金色のいなほが一面に広がっていたのだ。

目を閉じて、これらを想像してみる。自分が知っている風景もあれば、知らない風景もある。ぼくは、おばあちゃんに「今の荃永と昔の荃永はどっちがいい。」と聞いた。その答えはすぐに

返ってきた。

「昔の荃永はとてもよかつたよ。大きくなくとも魚屋や八百屋など、顔見知りの店がいたるところにあつた。のどかなところで子どもも若者も高れい者も人のかかわりの中で暮らしていた。」

おばあちゃんは続けて言った。「今はコンビニがあつたり、ゲーム機があつたりして、いい時代になったのかもしれない。でも、わたしたち世代から見ると、今の子どもたちは、少しかわいそうな気がする。もう一度、あの頃のような荃永を見たいものだね。」

今、荃永は令和の時代を歩んでいる。ぼくは家族や友達がいて、毎日が満足だ。ただ、この先ずつといっしょにいられるわけではない。それぞれのしよう来に向かつて荃永を旅立つ人もいる。もちろん、自分もそ

うかもしれない。でも、生まれ育つたこの荃永は、どこにもないたつた一つのぼくのふるさとだ。どんなことがあつても、ここに帰つてきたい。

近いしよう来、若い力でこのふるさと荃永をもつと元気にしていくことがぼくの使命だ。やつぱりぼくは、荃永が大好きだ。だから、その思いを大きな声で言いたい。

「ぼくは荃永に生きる。」

地域おこしへの第一歩

南種子中学校 二年

園田 海恩

近年、南種子では人口が減り、高齢化が進んでいる。若い人が進学や就職のために都会へ出て行き、町に残る人が少なくなっている。そのため、地域の行事が減つたり、人と人との



つながりが弱くなったりしている。僕は、このような南種子を元気にするために、新しく人が集まれる「ふれあい施設」を作ることが大切だと考えた。

僕が考えたふれあい施設は、子どもからお年寄りまで、だれでも気軽に利用できる場所だ。南種子町には、今は廃校となった南種子高校がある。現在は学童や図書館として使われているが、使われていない教室もある。そこで、廃校となった校舎を生かして、地域の人が集まれる施設にしたいと思った。新しく建物を建てるよりもお金があまりかからず、学校というなじみのある場所を使えるのも良い点だ。

でいろいろな世代と一緒に過ごすことで、自然と会話が生まれると思う。

また、この施設には小さなカフェを作りたい。家庭科室や空き教室を使って、南種子でとれた安納芋やさとうきびを使ったプリンやカップケーキ、ジュースを出す。校庭や外のスペースも使って、天気の良い日は外でくつろげるようにする。そうすることで、用事がなくても立ち寄りやすくなり、会話のきっかけも増えると思う。観光で来た人にも、南種子町のあたたかさを感じてもらいたい。

さらに、この施設では、いろいろなイベントを行う。校庭でのスポーツ大会や、武道館でのフリーマーケット、子どもと大人が一緒に楽しめるeスポーツ大会などだ。ポッチャのように年齢に関係なく楽しめる競技も取り入れたい。イベントをみんなで考えることで一人一人が役割をもつことができると思う。

この施設を運営するために、地域のみんなで協力することが大切だ。話し合いをしてルールを決め、順番でそうじやイベントの手伝いをする。パソコンが得意な人はインターネットで情報を発信し、年配の人は経験を生かしてアドバイスをする。みんなで作り、みんなで守る施設にしたい。

少子高齢化が進む今、南種子町の地域おこしはとても大切だと思う。南種子町にはロケットやきれいな海など、ほかの地域にはない良さがある。観光で訪れる人や、自然にひかれて移住する人もいる。廃校を利用したふれあい施設は、南種子町の良さをもちと多くの人に伝える場所になると思う。

僕は、このふれあい施設を作ること、南種子町に笑顔と会話が増えると考えた。人が集まり、気軽に話せる場所は、町を元気にする力になる。地域おこしは、特別な人だけがするも

のではない。一人一人が自分の町を大切に思い、行動することが大事だ。南種子町の良さを守り、次の世代にも自慢できる町を残したい。友達と話しているとき、「南種子にバッテリーセンターがあればなあ。」「スタバとかあればいいのに。」などと聞かえてくる。その気持ちもすぐ分かるが、今南種子に必要なのは、人と人とのつながりを感じられる施設ではないだろうか。

この施設があることで南種子町が活気あふれる町になると思う。

今、中学生の僕達にも、元氣のある町にするためにできることがある。地域ごとの運動会の手伝いをしたり、クリーン作戦に参加したりするなどのボランティア活動だ。町のために行動できていることをこれからも続けていきたい。そしてこの南種子町を地元の人にも観光客も楽しく過ごせる町にしたい。

令和8年第1回 町議会定例会

令和8年第1回町議会定例会が3月4日（水）から18日（水）までの会期で開かれ、行政報告や一般質問などが行われたほか、令和8年度一般会計当初予算などの議案が審議されました。

行政報告

公立種子島病院の状況について

公立種子島病院の状況につきまして、ご承知のとおり指定管理者制度を導入し、昨年10月1日から医療法人徳洲会による病院の管理運営が開始されており、その状況についてご報告いたします。

はじめに、医師につきまして、現状においても常勤医師は藤田院長と荒井医師の2名であり、昨年の12月より徳洲会の関西ブロックの病院から1週間単位で毎週連続での医師の応援をいただき、病棟を中心とした診療に従事しているとのことであり、

非常勤医師につきましては、鹿児島大学病院より、眼科・耳鼻咽喉科・小児外科・整形外科の医師を引き続き派遣していただいております。また、福岡徳洲会病院より内視鏡の専門医、長崎北徳洲会病院より小児科の医師を派遣していただいております。その他、個人病院より、リウマチ科・精神科の医師についても引き続き診療していただいております。

次に、診療体制についてですが、10月以降、診療時間帯の救急受入れ再開や、入院患者の制限も解除されておりますが、更には、2月より月曜日から水曜日の宿直を常勤医師及び徳洲会グループからの応援医師が担うことで、この毎週3日間については、基本的に24時間、患者の受入れ体制が

出来ているとのことであり、

しかしながら、令和6年4月から開始された「医師の働き方改革」により医師の時間外労働時間の上限が設けられたことにより、365日24時間体制の構築となると、更に複数医師の確保が必須条件となるため、容易ではない状況のようであり、

次に、患者の動向ですが、昨年10月から本年1月までの4ヶ月間の入院患者数の合計は3055人で、昨年同期より646人（26・80％）の増となっております。特に1月までは1日あたり20人から30人前後で推移していた入院患者数が、2月にはいつてからは常に40人前後となつていくとのこと、

逆に外来患者数につきましては、延べ数で3560人（30・80％）減少しており、特に内科・整形外科・耳鼻科・眼科の患者が減少しております。

各診療科ともに、月によっても

減少数にばらつきがあるため、その理由について一概には言えませんが、経営主体が変わったことで様子を見たり、受診を控えている患者も一定数はいらっしゃるのではないか、と推察いたします。

このような病院の現状も踏まえ、先月の26日に徳洲会東京本部を訪問し、東上理事長と面談を行い、種子島南部の地域医療を担っていたことへの感謝と更なる医療体制の充実のお願いを申し上げてきたところでございます。

東上理事長からは、「新年度の途中から1名の医師に公立種子島病院で勤務してもらう方向で最終調整中である。」との事や、「徳洲会として指定管理をお引き受けした以上、病院施設をフルに使って地域の人に良かったなと思ってもらえるようにもつと良い形で運営していきたい。」とお言葉をいただいたところでございます。

今後も、病院の設置者である公立種子島病院組合管理者として、種子島南部地域における安定した医療体制の構築を図るため、今後も努力をして参りたいと思います。

令和8年度第31期宇宙留學生の状況について

平成8年度に22人でスタートした宇宙留學制度は、昨年30周年を迎え、これまで1076人の留學生を受け入れて参りました。

第31期宇宙留學生については、海外からの応募を含め、79人の児童生徒の応募があり、関係者の皆様のご理解とご協力により、里親留學11人、家族留學27世帯42人、合計53人の受け入れを決定したところです。

学校別では、荃南小学校10人、西野小学校9人、大川小学校5人、島間小学校11人、平山小学校4人、花峰小学校6人、長谷小学校6人、南種子中学校2人の受け入れとなっております。

また、ここ数年、里親の減少

により里親留學希望者の受け入れが十分にできないことや、1学級35人編制になったことにより、中平小学校や南種子中学校でも、あと数人児童生徒が増えることによつて、学級数が増え、教員数も増えることにより、きめ細かな指導が行えると言ふことで学校、保護者から強い要望が出されてきたことから、上中地区公民館に對して宇宙留學協議会への協力を要請したところですが、反対の意見などがあり、留學生受け入れについての上中地区公民館の理解を得られなかったため、令和8年度の上中地区での留學生募集を断念したところです。

なお、本年度第30期の宇宙留學生の活動状況については、各学校において、「特色ある学校行事」のほか、「ロケットの打上げ見学」や「種子島宇宙センター内の特別見学」、「ポンカン狩り」など、南種子ならではの体験ができ、充実

した留學生生活を送っております。地元の子供たちも、留學生との交流を通じ、自分たちの住む南種子町のよさを再発見するとともに、多様な価値観と触れ合い、全国に友達ができる喜びを感じながら、日々成長していることと思ひます。

南種子町の児童生徒数は、平成28年度まで減少し続けておりましたが、家族留學をスタートした平成29年度から現在までの9年間減少していません。近隣の他市町では、同じ年代で数百人規模で減少しておりますが、南種子は28年度に比べ、微増の状態を保っております。

これは、家族留學の半数近くが次年度に残りたいといった希望があることで、家族留學の残留者が増えてきたことも要因となっております。それに伴い住宅を確保するため、町としては、移住定住促進住宅の建設や空き家対策による補助事業などを進めてき

たところでございます。

本年度の第30期の家族留學生においても、7世帯12人、家族を含めると22人が残留を希望しております。本町の掲げる定住化に繋がるものと期待をしており、留學後の定住希望者への住宅確保が新たな課題となつており、住宅整備などによる定住促進対策を進め、宇宙留學制度のさらなる発展につなげて参りたいと考えております。

施政方針

町政運営においては、健全性を確保しつつ、限られた財源を効果的・効率的に活用し、バランスの取れた財政運営を行うことが一層重要となっております。社会保障関係費や人件費、物件費の増加に加え、物価高騰の影響が続く厳しい財政状況ではありますが、中長期的な視点に立ち、将来を見据えた戦略的な施策展開に重点を

置き、持続可能な財政基盤の構築に努めて参ります。

令和7年は昭和100年という節目の年でありました。戦後の復興と高度経済成長を経て築かれてきた社会のあり方を振り返りつつ、人口減少や少子高齢化が進行する現代においては、これまでの延長線上ではない、新たなまちづくりが求められております。

令和8年度は、その節目を踏まえ、町民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、次の時代につながる町政運営を進めて参ります。

◆重点施策の主なもの

○農政関係について

これまで3年間実施して参りました肥料・飼料価格高騰対策事業は令和7年度で終了いたしました。令和8年度は町独自の堆肥購入助成を実施し、土壌改良を通じた農業生産性の向上に取り組みで参ります。また、飼料対策として地元産飼料であるWCS用稲の支給事業を実施し、畜産農家

の飼料コスト軽減と地元資源の有効活用、水田活用対策の実効性向上を図って参ります。

担い手対策について、農業情報プラットフォームを活用し、環境データの収集・分析を通じて熟練農家の技術を可視化し、新規就農者へ継承する仕組みづくりを推進して参ります。また、若手担い手農家の視察研修支援や新規就農者育成総合対策事業の活用により、経営基盤の確立と担い手の育成・確保に努めて参ります。

旧特産品開発センターの移転に伴い、令和7年度末に完成する新しい施設については、加工技術講習会の開催などを通じて地元農林水産物の高付加価値化を図り、地域産業の振興につなげて参ります。

WCS用稲について、ラップ購入支援を継続し、水田の有効活用と畜産との連携強化を図って参ります。

サトウキビについて、安定した生産体制の確立と単収向上を図るため、優良種苗の確保・供給を中心とした種苗支援対策を行うとともに、国の事業を活用した

地力増進・肥培管理・病害虫防除対策により単収向上対策に取り組んで参ります。サツマイモについては、基腐病対策として「持ち込まない・増やさない・残さない」の基本防除の徹底を図り、蒸熱処理装置の利用促進、排水対策や保温資材への支援、健全種苗の早期確保を進め、関係機関と連携した産地維持に取り組んで参ります。

畜産について、農業コストが依然高止まりしているものの、子牛価格は回復傾向にあります。この状況を踏まえ、経営安定と生産基盤強化を図って参ります。堆肥センターでは製糖工場副産物を活用した堆肥製造によるコスト削減と販売拡大を進め、土づくりと耕畜連携を推進して参ります。

特用林産物であるシキミ・ヒサ

カキについて、市場から高い評価を受けており、今後も省力化機械の導入を図るなど、生産拡大に向けた取り組みを推進して参ります。

多面的機能支払交付金事業について、農業者の高齢化や担い手不足の進行により、集落機能の低下や地域における共同活動の継続が困難になってきていることから、引き続き地域ぐるみで農地や農村を守り続ける活動を支援して参ります。

○介護・福祉関係について

高齢者元気度アップ・ポイント事業については、町民の要望に応え上限額5千円を維持するため、町が費用負担を行い、引き続き65歳以上の高齢者の健康づくりや社会参加活動を促進し、健康維持や介護予防への取り組みを支援して参ります。介護現場での労力を軽減する介護ロボット及び事務を軽減し効率化を図るICTの導入など、総合的な環境整備を

推進して参ります。さらに、介護職員初任者研修の受講料の全額助成を引き続き行って参ります。

○企画部門について

本年10月15日に町制施行70周年を迎えるにあたり、町民ぐるみで行う各種記念事業を通して、町の良さと魅力を効果的に発揮し、町民の町に対する愛着感の高揚を図るとともに、町内外に対しても本町の認知度、好感度を高めてもらい、定住あるいは交流の地としての定着を促進させ、また、町政への関心を高め、町民との協働による町政を推進して参ります。

関係人口の創出については、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し民間企業が整備した拠点施設も活用しながら関係機関と連携を図り、また、南種子町インターンシップ事業による学生の職業観や就労意識の向上を図り自らの適性・適職を考える機会を提供するとともに、本町での学

びによる関係人口を創出し、本町の地域活性化を図って参ります。

○地域公共交通の確保について

AI（人工知能）を活用した「オンデマンド交通」事業に取り組み、利用者ニーズに即した利便性の高い公共交通の実現を引き続き図って参ります。

○宇宙のまちづくりについて

宇宙航空研究開発機構（JAXA）や三菱重工工業株式会社と包括連携協定などにより協力体制を強化し、打上げ支援対策だけでなく、まちづくりの観点からも更なる連携を図ります。

○学校施設の整備について

昨年から工事を進めている荃南小学校建替工事について、本年9月からの本校舎での授業開始に向け、児童の安全に十分配慮しながら引き続き取り組んで参ります。

○学校給食について

引き続き、保護者の経済的負担軽減を図る子育て支援対策とし

た学校給食費の無償化に取り組みます。また、学校や地域での「食育」を推進し、南種子町産の米や野菜などを活用した「地産地消」に加え、有機野菜などを活用した安心安全でおいしい「学校給食」を提供して参ります。特に、「南種子うまれの黒毛姫牛」を使った給食を年間通して提供し、畜産農家の生産意欲の向上と南種子産牛肉の消費拡大を図ります。

○社会体育施設整備について

前之峯陸上競技場や健康公園野球場など各施設の改修を行い、安心・安全に利用できる活動拠点施設の整備を進めて参ります。

承認案件

専決処分した事件の承認について「令和7年度南種子町一般会計補正予算（第7号）」

2月8日投開票の衆議院議員選挙費用について専決処分を行ったこととともない、承認を求めるもの。

条例案件

町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について

一般職の職員との均衡などを考慮して定めることが適切といった観点や、国及び他市町などに準じ、期末手当基礎額の加算割合について、所要の改正を行うもの

南種子町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

期末手当の加算を受ける職員及び加算割合について、国及び他市町などに準じ期末手当基礎額の加算割合について、所要の改正を行うもの

南種子町屋根付きふれあい広場の設置及び管理に関する条例制定について

南種子町立中央公民館の屋内運動場跡地に令和7年度整備を進めている、南種子町屋根付き

ふれあい広場を、令和8年度より供用を開始するにあたり、設置及び管理に関する条例を制定するもの

南種子町立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例制定について

中央公民館の屋内運動場及び弓道場の解体に伴い、所要の改正を行うもの

南種子町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

「子ども・子育て支援金制度」が創設され、令和8年4月1日に施行されることに伴い、所要の改正を行うもの

南種子町特産品開発センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

旧南種子町特産品開発センターの移転に伴い、現在整備を進めている新たな施設が完成することから、施設の名称及び位置並びに管理運営体制を実態に即したものに直すため、所要

の改正を行うもの

南種子町役場課設置条例の一部を改正する条例制定について

福祉事務所としての法定事務を県へ移管したことに伴い、事務所を存続させる法的・実務的な必要性がなくなることから、「福祉事務所」を廃止し、あらたに「町民福祉課」として課を設置するため、所要の改正を行うもの

予算案件

令和8年度南種子町一般会計当初予算

総額79億1400万円となり、前年度当初予算から6・0%の増額。

【歳入の主なもの】

地方交付税24億7700万円、国県支出金14億9326万4千円、町税8億9460万円4千円、町債13億490万円など

【歳出の主なもの】

荃南小校舎建設事業、防災無線

設備更新工事、前之峯陸上競技場整備事業、健康公園野球場電気設備改修工事、備蓄倉庫前駐車場整備事業など

令和8年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計当初予算

総額7億5300万円となり、前年度当初予算から3・7%の減額。

令和8年度南種子町介護保険特別会計当初予算

総額6億8900万円となり、前年度当初予算から0・1%の減額。

令和8年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計当初予算

総額1億2200万円となり、前年度当初予算から13・3%の増額。

令和8年度南種子町水道事業会計当初予算

事業活動に伴う収益的収支は、収入2億3856万6千円、支出2億6583万3千円、資本的収支は、収入5202万2千円、支出

1億3066万6千円となった。

令和7年度南種子町一般会計補正予算（第8号）

令和7年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第5号）

令和7年度南種子町介護保険特別会計補正予算（第5号）

令和7年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第5号）

令和7年度南種子町水道事業会計補正予算（第5号）

事件案件

工事請負契約の締結について

令和7、9年度 南種子町防災行政無線設備更新工事の契約について

南種子町過疎地域持続的発展計画の策定について

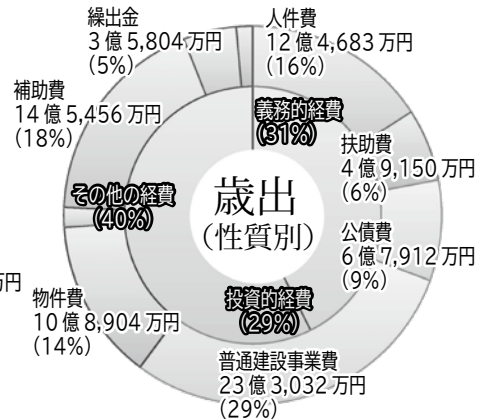
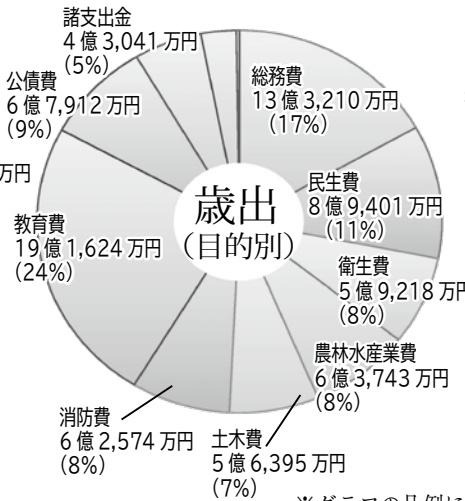
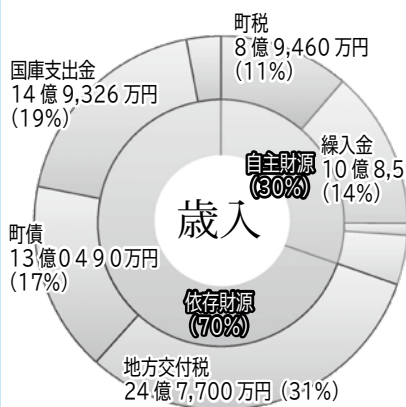
各種の過疎対策が、令和8年3月末で期限を迎えるため、新たに4月1日から5年間の計画を策定するもの

令和 8 年度当初予算

一般会計歳入歳出総額

79億1,400万円

(前年度当初予算比 6.0%の増)



■歳入

※グラフの凡例については主要な項目のみ掲載しています。

区分	予 算 額	構成比	区分	予 算 額	構成比		
自主財源	町 税	8億9,460万4千円	11.3%	依存財源	地方交付税	24億7,700万円	31.3%
	繰入金	10億8,597万4千円	13.7%		町 債	13億490万円	16.5%
	諸収入	8,120万7千円	1.0%		国庫支出金	14億9,326万4千円	18.9%
	その他	3億4,073万4千円	4.3%		その他	2億3,631万7千円	3.0%

■歳出 (目的別)

■歳出 (性質別)

区分	予 算 額	構成比	区分	予 算 額	構成比	
総務費	13億3,210万3千円	16.8%	義務的経費	人件費	12億4,683万1千円	15.8%
民生費	8億9,401万2千円	11.3%		扶助費	4億9,150万8千円	6.2%
衛生費	5億9,218万4千円	7.5%		公債費	6億7,912万2千円	8.6%
農林水産業費	6億3,743万9千円	8.1%	投資的経費	普通建設事業費	23億3,032万8千円	29.4%
土木費	5億6,395万9千円	7.1%		災害復旧事業費	169万4千円	0.0%
消防費	6億2,574万4千円	7.9%	その他の経費	物件費	10億8,904万6千円	13.8%
教育費	19億1,624万5千円	24.2%		維持補修費	1億3,212万円	1.7%
公債費	6億7,912万2千円	8.6%		補助費等	14億5,456万7千円	18.4%
諸支出金	4億3,041万4千円	5.4%		繰出金	3億5,804万8千円	4.5%
その他	2億2,277万8千円	2.8%		その他	1億1,073万6千円	1.3%
予備費	2,000万円	0.3%	予備費	2,000万円	0.3%	

■特別会計

会計名	予 算 額	会計名	予 算 額
国民健康保険	7億5,300万円	後期高齢者医療保険	1億2,200万円
介護保険	6億8,900万円		

■水道事業会計

収益的収支		資本的収支	
収 入	2億3,856万6千円	収 入	5,202万2千円
支 出	2億6,583万3千円	支 出	1億3,066万6千円

令和7年度再編交付金事業

令和7年度は、再編交付金を活用して以下の事業を実施しました。

(単位：千円)

事業名	事業の内容	事業費
特産品開発センター整備事業	特産品開発センター建設工事及び調理機器購入	146,821
前之峯陸上競技場整備事業	前之峯陸上競技場整備に伴う基金への積み立て	135,610
肥料・飼料価格高騰対策事業	肥料・飼料購入者に対する支援	60,567
街路灯 LED 化事業	上中本通り街路灯の LED 化工事 (4 基)	13,748
漁業操業支援事業	漁業操業に必要な経費の支出に対する支援	8,093
トレーニングセンター照明 LED 化事業	競技スペース以外の照明 LED 化工事	4,147
小・中学校特別教室空調整備事業	小・中学校特別教室空調整備に伴う実施設計業務委託	2,711
消防・救急機材購入事業	赤外線カメラ・スピーカー付き無人航空機購入(2台)	2,304
育苗施設車両購入事業	トラクター購入 (1 台)	2,298

令和8年度再編交付金予定事業

令和8年度は、再編交付金を活用して以下の事業を実施する予定です。

(単位：千円)

事業名	事業の内容	事業費
前之峯陸上競技場整備事業	外周舗装張り替え・ライン工・本部席前側溝布設替え	115,430
健康公園野球場電気設備改修事業	照明 LED 化工事・放送室及び控室への空調整備	53,328
備蓄倉庫前駐車場整備事業	アスファルト舗装・区画線	44,664
武道館改修事業	照明 LED 化工事・入口改修・外壁補修塗装・屋根修繕	35,288
中学校特別教室空調整備事業	特別教室への空調整備	33,693
屋内運動場外構整備事業	中央公民館屋内運動場の外構工事	26,371
街路灯 LED 化事業	上中本通り街路灯の LED 化工事 (5 基)	20,130
西之・長谷地区公民館トイレ改修事業	バリアフリー化・ブース分け・洋式化工事	14,124
河内温泉センター空調整備事業	未設置箇所への空調整備	10,324
河内温泉センター施設内外補修事業	トイレ洋式化・浴室鏡取り替え・外構補修工事	9,622
漁業操業支援事業	漁業操業者に必要な経費の支出に対する支援	8,106
非常用発電機購入事業	熊毛地区消防組合南種子分遣所の非常用発電機の更新	7,752
自然の家宿泊棟外壁補修塗装事業	外壁補修塗装	5,533
保育園照明 LED 化事業	照明 LED 化工事	4,840



「鹿児島県フラワーコンテスト」開催!

2月19日(木)鹿児島県花き振興会主催で「令和7年度鹿児島県フラワーコンテスト」が開催されました。本町からは、レザーリーフファン部門11点、その他葉物・枝物部門5点(フェニックス・ロベレニー2点、シキミ2点、ヒサカキ1点)が出品され、審査の結果、次の方々が受賞されました。

◆レザーリーフファン部門(敬称略)

【金賞】松村 沙奈絵(島間)

【金賞】古市 真也(上中)

【銀賞】雨田 俊哉(長谷)

◆その他葉物・枝物部門(敬称略)

【銀賞】丸塚 渡(長谷)(ヒサカキ)

また、2月21日(土)フラワーフェスタin鹿児島において、レザーリーフファン部門で金賞を受賞した松村沙奈絵さんが、九州農政局長賞を受賞されました。

◆問い合わせ先

役場総合農政課 農業振興係

☎1111(内線313)



九州農政局長賞を受賞した松村さんのレザーリーフファン

町内各地で早期米の田植え始まる

町内各地において、3月上旬からコシヒカリの田植え作業が始まりました。

南種子町は、温暖な気候を生かした超早場米の産地として有名です。3月10日(火)、荃永松原の石堂裕司さんの水田では、種子島スマート農業推進協議会の主催で、GPS機能を使ったロボット田植機による植付作業が試験的に行われ、多くの農家が見学に訪れていました。

町内では、4月上旬ごろまで、田植え作業が続きます。



町防災訓練を実施

南種子町では、毎年地区の輪番で防災訓練を実施しております。今年度は、3月8日(日)に長谷地区で実施しました。

地震を想定した避難行動を行い、長谷地区総合広場に集合した後、南種子分遣所職員の指導のもと応急救護訓練と消火訓練を実施しました。訓練の最後は、今年度導入したドローンの実演も行われました。

地震などの大規模災害が発生した際に被害を最小限に抑えるためには、自主防災組織である地域の力が大変重要です。

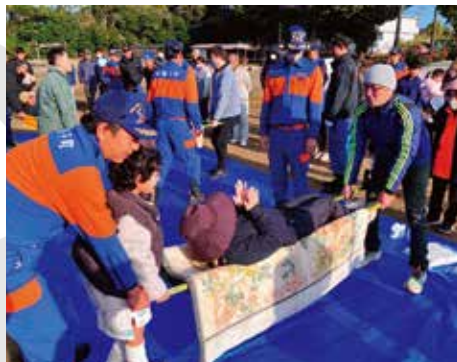
また、日頃から家具の固定や防災用品の備蓄といった対策のほか、ご家族で災害時の行動について確認してください。

来年度は、上中地区で実施予定です。

◆問い合わせ先

役場総務課 消防交通係

☎1111(内線106)



自衛隊入隊者壮行会

3月9日(月)町長室において、本町から自衛隊へ入隊する方に対し、壮行会が開催されました。会では、小園裕康町長による激励の言葉や、入隊される大脇明爽さん(上中)による誓いの言葉が述べられました。



入隊する大脇明爽さん(写真左から3番目)

自衛官等募集事務に係る募集対象者情報の除外申請の受付について

町では、自衛隊による自衛官等募集事務に対して、根拠法令に基づき募集対象者情報の提供を行っておりますが、この募集対象者情報からの除外申請の受付を、令和7年度から実施しております。

【募集対象者】

日本の国籍を有し、本町の住民基本台帳に記録されている者であって、当該年度に18歳になる方。

【募集対象者情報】

募集対象者に係る住民基本台帳の情報のうち、氏名、住所および性別。

除外申請に関するお問い合わせは、町ホームページをご確認いただくか、総務課消防交通係へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

役場総務課 消防交通係

☎ 011-111 (内線106)

スポーツ大会の結果

第73回鹿児島県下一周市郡対抗駅競走大会

2月21日(土)から25日(水)の5日間、第73回鹿児島県下一周市郡対抗駅競走大会が開催されました。

薩摩路・大隅路の全52区間567.5kmを、各地区の代表選手が郷土の期待を胸に健脚を競いました。本町からは、地元選手として、古市翔南さん、佐藤謙太さん、片板一大さんが、ふるさと選手として富永大喜さん、川元翼さんの5人が出走し、5日間に渡り懸命にタスキを繋ぎ、沿道の皆さんに感動を与える走りを見せてくれました。熊毛チームは総合12位という結果でした。



第52回鹿児島県ちびっこフットボール大会

2月22日(日)、3月1日(日)、7日(土)の3日間、郡山総合運動公園など県内各会場で、第52回鹿児島県ちびっこフットボール大会が開催されました。

春陽ソフトボールスポーツ少年団は、2、3回戦を接戦の末勝ち上がり、見事ベスト16入りを果たしました。

結果は、惜しくも4回戦敗退となりましたが、最後まで精一杯プレイしました。今後の更なる飛躍を期待します。



介護職員初任者研修のご案内

期 間

令和 8 年 5 月 16 日(土)から
令和 8 年 7 月 26 日(日)まで

定 員 10 人

南種子町からの全額補助により!

受講料 81,400 円 → **無料**

※無料は南種子町民に限ります。

※研修課程の全てを履修した方のみ

時 間 午前9:00~午後5:00

無料となります。

未来の介護を支える第一歩、この研修から始めよう!
南種子町は官民一体となって、介護人材の育成に取り組みます。

「高齢者もその家族も住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」をめざして、介護サービス事業所で構成される「南種子町介護保険サービス事業推進協議会」とともに、官民一体となって不足する介護人材の育成に取り組みます。

実績：令和 5 年度修了生 13 人・令和 6 年度修了生 13 人・令和 7 年度修了生 6 人

介護職員初任者研修とは？

基礎的な介護のスキルを学ぶための入門資格で、2013 年に廃止された「ホームヘルパー 2 級」の後継としてできました。この資格を修了することにより、訪問介護事業所でホームヘルパーとして働くことができます。研修を修了すると修了証が交付されます。

介護関係への就職を考えている方の応募をお待ちしております!

- ◆介護の仕事をしてみたい
- ◆介護現場で働いており、スキルアップを図りたい
- ◆家族の介護に役立つ知識・ノウハウを知りたい

場 所 中種子町野間 3213-3 (就労支援ねいろ 24 研修室：旧中種子町森林組合)

※実習用福祉用具が研修に必要なため、上記会場となっております。

※(有)西日本ヘルパー養成事業(県指定事業者)が実施主体です。

内 容 計12回のスクーリング(家庭学習・卒業試験あり)

※町では、介護人材確保事業として、介護事業所へ新規就職された支給条件を満たす方に対し、就職奨励金などを支給します。詳しい内容については、町ホームページをご確認ください。

5月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※色のついている箇所が研修日です。

お申し込み締切：令和 8 年 4 月 24 日(金)

お申込み・お問合せ

南種子町介護保険サービス事業推進協議会事務局(南種子町社会福祉協議会内)

☎ 0997-26-1703 Mail cosw-m@dream.ocn.ne.jp

肝炎ウイルス無料検査を受けましょう

「県では、これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことのない方を対象に、肝炎ウイルス無料検査を実施しています。ウイルス性肝炎は、治療をしなければ肝硬変、肝がんなどへと重症化する可能性がある病気です。早期発見・治療のために早めに検査を受けましょう。

【実施場所】

県内各保健所、一部の医療機関

※実施医療機関などの詳細は、県ホームページをご確認ください。

※検査は予約制となっておりますので、検査を受ける機関へあらかじめご連絡ください。

「鹿児島県」「肝炎」無

料検査」で検索。

◎**問** 県庁感染症対策課
☎099 (286) 2724

感電事故防止のお知らせ

毎年3月から5月にかけて、鯉のぼりの掲揚や魚釣りによる感電事故が増える時期となります。電線近くで鯉のぼりを掲げたり、釣りをしたりすることは大変危険ですので、絶対に行わないようお願いいたします。

万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、感電の恐れがありますので、手を触れずにお近くの九州電力送配電(株)へご連絡ください。

◎**問** 九州電力送配電株式会社熊本配電事業所
【無料電話】☎0800

(777) 9452

令和8年「春の農作業事故ゼロ運動」の実施について

農作業が盛んになる4月から6月に「春の農作業事故ゼロ運動」を実施します。農作業事故の未然防止、安全対策の周知徹底・強化を図ります。

- ・農業機械の転落・転倒を防ぐため、ほ場周辺の危険箇所を確認し、改善・補強または回避行動を実施しましょう。
- ・トラクターに安全キャブ・安全フレームを装着し、運転時にはヘルメット、シートベルトの着用を徹底しましょう。
- ・詰まりや作業機停止などトラブル発生時には、エンジンを止めて対処しましょう。
- ・農業者(特に高齢農業

者)へ、家族や知人からの「声かけ」を行いましょう。

・こまめに休憩や水分補給を行うなど、熱中症に気をつけましょう。

・無人航空機利用の農作業では、作業前に、ほ場周りの障害物や風向きを確認し、接触事故を防止しましょう。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「鹿児島県 農作業の安全」で検索）

◎**問** 県庁経営技術課
☎099 (296) 3155

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間について

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日までは「発達障害啓発週間」です。

自閉症をはじめとす

る発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使ったりすることなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。

発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

（「鹿児島県 世界自閉症啓発デー」で検索）

◎**問** 県庁障害福祉課

☎099 (286) 2744

**障害者差別に関する
相談窓口「つなぐ窓
口」のご案内**

・障害があるので、お店に配慮やお願いしたいことがあるが、どうすれば良いか分からない。
・障害をお持ちの方への合理的配慮の提供について、何をすれば良いか分からない。

こんなときは、内閣府障害者差別に関する相談窓口「つなぐ窓口」に相談することが出来ます。（「つなぐ窓口」で検索）

○つなぐ窓口専用Webサイト：<https://sabekai-tsunagu.go.jp/>
○メール：info@mail.sabekai-tsunagu.go.jp

☎0120(262)701
◎問 鹿児島県障害者くらし安心相談窓口（月～金）
県庁障害福祉課

☎099(286)5110

**身体障害者などに対する
自動車税の減免**

県では、体の不自由な方などが使用される自動車について、自動車税の減免を行っています。

身体障害者手帳などの交付を受けている方で、対象となる障害の範囲に該当すれば、減免となります。

減免上限額を超える差額については、自己負担となります。税額や手続など、詳しくは鹿児島地域振興局自動車税課までお問合せください。

◎問 地域振興局自動車税課

☎099(261)5611



**看護職員の皆さま、
離職の際はナースセ
ンターへ届け出を！**

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちの方が、看護職を離れる際には、ナースセンターへの届出をお願いします。

届出をすると、本人の意向やライフサイクルに応じて、さまざまな支援が受けられるメリットがあります。

・すぐに就職したい方
↓医療機関の最新の求人情報を提供します
・子育て中で復職を考えている方
↓復職に必要な医療、看護の知識や技術などを学ぶ「復職支援研修」の案内など

◆届出方法

届出は、「とどけるん」から。スマホ、パソコン

で簡単にできます。

<https://todokeru.nurse-center.net/todokeru/>

◎問 鹿児島県ナースセンター

☎099(256)8025

県庁医師・看護人材課

☎099(286)2736

**不妊や不育症に関する
相談窓口のご案内**

県では、不妊・不育症に関する専門相談窓口を設置しており、医師・助産師などが相談員として、相談者の意思とプライバシーを尊重しながら対応します。相談は全て無料です。

○相談内容 不妊の検査・治療方法、不妊に関する専門的な相談、不妊治療に伴う悩みや不安などの相談、不育症の相談など

※助成金に関する相談

は、お住まいの市町村を管轄している保健所まで

◎問 専門相談窓口（鹿児島大学病院）

☎099(275)6839



人事異動

（2月24日付）

▼課長級

【 】は旧職名

濱田 伸一

総務課参事

【教育委員会社会教育課長】

河東 昭寛

教育委員会社会教育課長兼社会体育係長

【教育委員会社会教育課長補佐兼社会体育係長】

係長】



100 歳敬老金支給

本町では、長寿をお祝いし福祉の向上に寄与するため、敬老金を支給しています。

2月25日（水）満100歳の誕生日を迎えられた木原フジ子さん（長谷）に、ご家族が同席する中、小脇隆則副町長からお祝いの言葉とともに敬老金が手渡されました。

木原さんは、介護施設で元気に生活されています。これからもますますお元気で、長生きされることを願っております。



90 歳の同窓会

2月9日（月）、昭和26年に荃南中学校を卒業されたみなさんが集まり、同窓会が行われました。

現在、地元の同窓生が9人いるそうですが、90歳を迎え、体の不調などにより集まる機会が少なくなって来たそうです。そんな中、少しでも同窓生が集まる場を設けたいとのことで、今回、同窓会が計画されました。

当日は、日高チセさん宅に5人の同窓生が集まり、美味しい料理を囲みながら昔話に花を咲かせ、楽しい一日を過ごされていました。



モジャコ漁安全操業祈願祭

3月5日（木）町漁業協同組合本所において、令和8年モジャコ漁安全操業祈願祭が執り行われ、町漁協組合長や船長・乗り子など関係者が参列し、今期の無事故無災害並びに豊漁を祈願しました。あいさつでは浦邊美智生組合長が、「もじゃこ漁は、ここ数年右肩上がりとなっていますが、今年も気を引き締めて漁をおこなってください。」と述べられ、小園裕康町長は、「安全第一で、モジャコ漁の豊漁を期待します。」と激励されました。



写真右：片板一郎さん

令和7年度 たねやくきらめき表彰

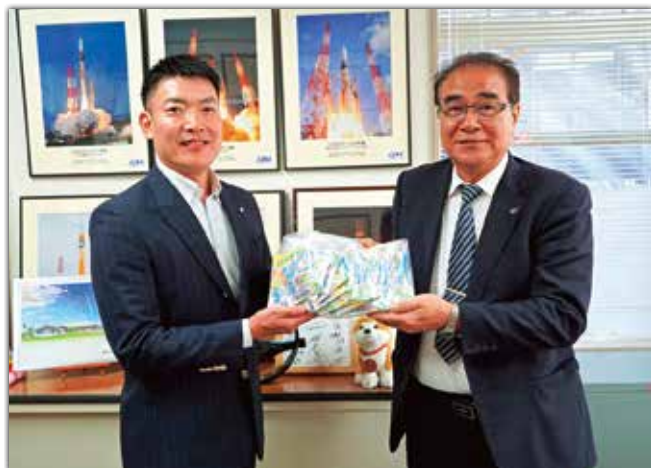
令和8年2月25日（水）熊毛支庁において、令和7年度「たねやくきらめき表彰」表彰式が行われ、片板一郎氏（荃永）が受賞されました。

片板氏は令和6年度まで種子屋久農協花き振興会長を務められ、産地振興をけん引されるとともに、新規生産者の早期経営安定に向けた栽培技術指導や、新規生産者の確保・育成に積極的に取り組み、全国一のレーザーリーフファン産地の持続的発展に大きく貢献されました。今回はその功績が称えられての表彰となりました。栄えある受賞、誠にありがとうございます。



下中八幡神社お田植祭

3月8日(日)下中八幡神社のお田植祭が行われました。4月に行われる茎永の宝満神社のお田植祭に並び、現在種子島でお田植祭が傳承されているのはこの2ヵ所だけで、宝満神社では赤米のお田植が行われるのに対し、八幡神社では白米のお田植が行なわれます。神社での神事後、森山に隣接する御神田にて、太鼓に合わせて花峰小学校の児童が田植え歌を唄いながらお田植を行いました。子どもたちの元気な田植え歌が、下中の田浦に響きました。



交通安全グッズを寄贈

鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫、南日本銀行で構成する種子島地区金融機関防犯協議会(会長 中村建一郎鹿児島相互信用金庫種子島支店長)から、地域貢献の一環として、小学校新1年生に対し、交通安全グッズの寄贈がありました。

3月6日(金)に、奥慎一郎南日本銀行種子島支店長が町教育委員会を訪れ、「児童の皆様の安全確保の一助となれば」と寄贈いただきました。町教育委員会では、町内小学校に配布し、新1年生の交通事故防止に役立てて参ります。



新入学児童へ交通安全教材を寄贈

公益社団法人鹿児島県トラック協会(鳥部敏雄会長)では、昭和62年より子どもたちの交通安全に対する意識の高揚を図ることを目的に、交通安全教材を作製し、県下の新入学児童を対象に贈呈しています。

3月16日(月)に、県トラック協会南種子支部長の八汐秀昭さんが町教育委員会を訪れ、交通標識入り文具セットを寄贈いただきました。町教育委員会では、町内小学校に配布し、新1年生の交通安全教育を推進して参ります。



鹿児島県森林・林業振興大会表彰

3月10日(火)、令和7年度鹿児島県森林・林業振興大会において功労者表彰を受賞された元川義一さん(長谷)が役場を訪れ、小園町長へ報告を行いました。

元川さんは、地域林業の振興や木材利用の促進に寄与され、林業・木材産業の発展に大きく貢献されました。その功績が認められ、今回の受賞となりました。

栄えある受賞、おめでとうございます。



南種子中学校卒業式

3月11日（水）南種子中学校卒業式が行われ、今年度卒業生47人が、3年間慣れ親しんだ学び舎を後にしました。

卒業式では、保護者をはじめ来賓や在校生など多くの参加者が見守るなか、一人一人に卒業証書が手渡され、在校生送ることばや、卒業生別れのことばなどがありました。

式の終了後には卒業生による合唱が行われ、みんなが思い出を胸に刻みました。



卒業生別れのことばを述べる上裏皇典さん



〈昨年のキッズフェスタの様子〉

種子島宇宙芸術祭のインスタグラムでも情報発信いたしますので、是非フォローをお願いします。皆様のご来場をお待ちしております！

南種子町商工会と種子島宇宙芸術祭実行委員会が今年もコラボ！

4月26日（日）南種子町キッズフェスタが開催されます。

今年もはたらく車の展示のほか、楽しい企画を準備中です。詳しくは今月号の折り込みチラシをご覧ください！

Space Art Tanegashima
種子島宇宙芸術祭だより

お問い合わせ
0997・22・9708



「SAT Crew（ボランティア）募集中！」

今年度もボランティアスタッフとして種子島宇宙芸術祭と一緒に盛り上げて下さる方を募集中です。イベント準備や当日の運営など様々な役割がございます。新しい試みを成功させるために皆様のお力をお貸しく下さい！

【ボランティアオープンチャット参加方法】

LINEオープンチャット『SAT Crew（種子島宇宙芸術祭ボランティア）』よりご参加ください。

- ① 氏名の登録
- ② 登録後はオープンチャット内にあるノートをご一読のうえ、使用方法をご確認ください。

LINE オープンチャット [SAT Crew]



種子島宇宙芸術祭
公式Instagram

自立支援協議会だより

【問い合わせ】

種子島地区基幹相談支援センター

☎ 28 3633

医療的ケア児ハンドブック作成について

相談支援部会では、障害の有無にかかわらず誰もが共に暮らせる地域作りを目指し、日々活動をしています。今年度は、医療的ケアが必要なお子さまも安心して暮らしていけるようにという思いから、ハンドブックの作成をしています。ハンドブックは、初めて医療的ケアが必要になったお子さまを養育していく保護者が、不安に感じることやどこに相談したら良いのか分からないなどの心配ごとに対して、相談窓口などを分かりやすく記載していくことを心がけました。医療的ケアが必要でもどんなに重い障害があっても地域で安心して生活できる環境を整えていきたいと考えています。

〈作成〉
種子島地区自立支援協議会 相談支援部会

屋久島地区自立支援協議会 医療的ケア児等ワーキンググループ



文責：種子島地区自立支援協議会

相談支援部会事務局

相談支援センター ねいろ24

木下康子

☎ 27 1155

いつまでも元気にこのまちで…

町地域包括支援センターだより

☎ 24 1660 ・ 26 2035

◆介護人材確保ポイント事業◆

介護人材確保ポイント事業とは、町が令和3年度より実施している事業で、若者、中年年齢層、高齢者層などの各層の者の社会参加・就労的活動を推進するとともに、介護現場での更なる活躍を支援し、介護人材の裾野を拡大することを目的としています。

ポイント付与の対象となる活動として、

- ① 高齢者の通いの場（サロンなど）や認知症カフェ、介護保険施設などにおける介護周辺業務などのボランティア活動（レクリエーションなどの参加支援、話し相手、施設内などの清掃など）

- ② 在宅高齢者の生活支援に係るボランティア活動

（在宅高齢者への声かけ、見守り、ゴミ出し、外出支援など）

③ 町が認める介護分野への入門的研修などの各種研修の受講などがあります。

この活動を通して介護分野への関心が高まり、高齢者を支える仕組みづくりを進めていければと思います。

その他に、地域における住民主体の介護予防活動を推進する事業として、高齢者元気度アップ・ポイント事業、高齢者地域支え合いグループポイント事業があります。

詳細は、地域包括支援センターまでお問い合わせください。



中平小学校



金管バンド定期演奏会

2月21日(土)に、中平小金管バンド定期演奏会が開催されました。

演奏会では、県合奏祭や種子島吹奏楽祭などで発表した「大空のカーター」をはじめ、南種子中吹奏楽部の皆さんと「宇宙戦艦ヤマト」、「ヤングマン」の合同演奏をしました。また、保護者バンドによる「怪獣の花唄」、初心者演奏による「かえるのうた」、3年生〜5年生による「ぼくらまた」、6年生のみによる「宿命」などの演奏で会場は大いに盛り上がりました。

最後まで楽しい時間を

3月6日(金)、卒業生と宇宙留学生を送る会を開きました。1年間またはそれ以上、共に過ごした仲間たちに感謝の気持ちを伝える会です。各学級が出し物をしたり、みんなでクワイエーションを楽しんだりしました。卒業生・留学生チーム対在校生チームで行った綱引きも大盛り上がりでした。

また、送る会終了後は、お別れ遠足として宇宙センターに出かけました。みんなでバスに乗り特別見学ツアーに参加したり、芝生広場で思いきり遊んだりしました。

もうすぐ1年間が終わるこの時期に、またみんなで作りができました。今の学年が終わる最後まで、友達と仲良く楽しい時間を過ごします。



西野小学校

そったく

啄

輝く未来へ、ジャンプ!

2月27日(金)、校内なわとび大会を開催しました。いっぴくに緊張した面持ちの子供たち。自分で決めた目標を達成し、自己史上最強の結果になりたい!そんな気持ちが朝から伝わってきました。

長谷小の各校一運動は、なわとび。毎日登校したあとは、なわとび練習に励んできました。昼休みには8の字跳びの練習に熱心に取り組む子供たちの姿も。

いざ、なわとび大会が始まると、校内新記録が出たり、5分間持久跳びで低学年ふくめ5人がクリアしたりするなど、長谷っ子みんな大活躍!保護者の方数名も持久跳びにチャレンジするなど、大盛り上がりでした。



長谷小学校

啐

教育のひろば

少人数の強み

平山小学校五年 荒河 美結

私は、平山小学校に一人で入学した。周りに一年生は誰もいなくて、不安だったことを覚えている。今年の五年生は三人だ。時々、「人数が少ない五年生。」と言われる。その言葉を聞いても私は特に気にしていない。なぜなら、少人数だからこそその強みがあると思っ

ているからだ。少人数の一番の強みは、複式学級であることだ。そのメリットは二つあると思う。

一つ目は、他の学校と交流することができるといことだ。同じ学年だけでなく、上学年や下学年の友達の考えを知ることができる。例えば、今年、学級目標を決める話し合いをしたとき、五年生三人

でたくさん意見を考えた。しかし、

六年生は、五年生だけでは思いつかないような意見をたくさん言っていた。そういう考え方があることを知り、「六年生はさすがだな。」と思った。そして、次の話し合いのときに「六年生だったらどう考

えるかな。」と思うことができた。下学年と一緒に過ごすメリットもある。それは、前の学年の復習をしたいときに、気軽に確認ができることだ。複式で授業をしていると、時々後ろから別の授業の声が聞こえてくる。その声を聞いて、「そ

うだった。」と私はひそかに復習している。他の学年の友達といっしょに過ごして自分の生活に生かすことができること。これも複式学級ならではの強みだ。

二つ目は、責任感をもつことができるということだ。特に、私が

そう感じた出来事が、今年の運動

会の応援団だ。今年の運動会の応援団は、五・六年生八人で、話し合いを進めた。応援歌やダンスなどの動きも五・六年生みんなで考えた。大きな学校だったら、五年生が参加しないこともあると思う。けれど、人数が少ない分、協力して進めないといけないことがたくさんあった。六年生が先生によばれると、私たち五年生も下学年に教えないといけない。下学年に教

えることは、大変だったけれど、教えていくうちに、みんながまとまっていき、応援合戦が良くなっていた。そうになると、私もうれしかった。運動会では私たちの組は負けてしまったけれど、私は応援団の充実感でいっぱいだった。

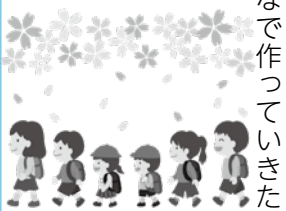
今年の運動会は、今までで一番力を出した運動会だった。

他にも、少人数の学校だからこ

そでできる全校遊びやどの学年とも仲良くなれる良さなど少人数の良さを私はたくさん知っている。けれど、大人数の良さがあることもわかっている。交流学习で、大人数でするポートボールは楽しかったし、大人数で話すことで交流が楽しくなる良さもあると思う。

いつかは大人数の学校も経験してみたいと思っている。しかし、今の私は少人数の平山小の一員として、少人数だからこそできる経験をたくさんやってみようと思う。四月からは六年生だ。全校みんな

で仲良く話せたり、遊んだりできる平山小をみんなで作っていきたい。



宇宙センターニュース

宇宙科学技術館 ☎ 9244
(内容は2月27日現在)

宇宙留学生向け

TNSC見学ツアー開催報告

2月11日(水)に、宇宙留学生さん向けの種子島宇宙センター見学ツアーを実施しました。

当日はあいにくのお天気でしたが、ロケット追尾に使用されていたアンテナを実際に動かしたり、動くアンテナを間近に見学していただきました。



見学の様子

ツアー後は職員との昼食会も実施し、職員にとっても宇宙留学生さんとの貴重な交流の場となりました。

「HTV-X」2号機サービスモジュール、TNSCに到着!

2月19日(木)、新型宇宙ステーション補給機「HTV-X」2号機サービスモジュールが種子島宇宙センターに到着しました。

サービスモジュールとは、HTV-Xが宇宙空間を飛行するために必要となる全ての機能が集約されたモジュールです。また、曝露カーゴおよび技術実証ミッション機器を搭載する機能を担います。

輸送に際し、ご理解・ご協力ありがとうございました。



HTV-X2号機 サービスモジュール Roll-offの様子@島間港

イプシロンSロケット

開発計画の見直し

近年、人工衛星の打上市場は、小型化や集積化の技術進展に

より小型衛星の打上需要が国内外で高まりを見せています。こうした需要に因應するため、JAXAは「イプシロンSロケット」の開発を進めています。2024年11月に実施した第2段モータの再地上燃焼試験では燃焼異常により第2段モータが爆発しました。その原因は現在も調査中ですが、何らかの影響で断熱部分の気密性が失われ、異常が発生したものと推定されています。このような状況の中、イプシロンSロケットの早期の実証機打上げを目指すとともに、当面の小型衛星打上げ需要に着実に対応するため、開発計画を見直しました。

今後はイプシロンロケットで使っていた第2段モータを適用し、2026年度の実証機打上げを目指して開発を進める計画です。そのための地上燃焼試験を種子島宇宙センター竹崎燃焼試験場で実施予定です。日時が決まりましたらJAXAプレスリリースにてお知らせします。

諏訪宇宙飛行士ISS長期滞在へ

諏訪理宇宙飛行士を2027

年頃のISS(国際宇宙ステーション)長期滞在搭乗員に指名したと発表しました。日本人として8人目のISS長期滞在で、日本実験棟「きぼう」を含むISSの維持・保全、科学実験、運用支援などを担う予定です。諏訪宇宙飛行士は、これまでにNASAを拠点とした船外活動訓練、ロボットアーム操作訓練、ISSシステム操作訓練に加え、ESA(欧州宇宙機関)の洞窟訓練やNASAの陸上サバイバル訓練などに参加してきました。さらに、アルテミス計画の有人与圧ローバー開発にも宇宙飛行士の視点から貢献しました。今後は2027年頃のミッションに向け、欧州・カナダ・ロシアなどの訓練施設で専門装置やモジュール操作を習得する方針です。応援よろしく願います!

H3ロケット8号機の打上げ失敗に関する対応状況について

対応状況についてまとめたページはこちらからご確認ください。



健康 ひろば



公立種子島病院
☎ 1230

RS（アールエス）ウイルス ワクチンについて

公立種子島病院

薬剤部 熊谷 義徳

RS（アールエス）ウイルスワクチンの定期接種が始まります。小児の治療に携わる医療従事者が「こんなウイルス、消えてしまえ」と苦しい気持ちを抱いているウイルスがあります。それはRSウイルスです。息が苦しそうな赤ちゃんたちに何度も注射したり、泣き続けていても酸素マスクをしてもらうことになるからです。

このRSウイルスは、ずっと昔からあるもので、私たち全員が感染した経験があるような、ありふれたウイルスです。咳やくしゃみによって飛び散った飛沫（ひまつ）から感染するのですが、健康な大人は軽い風邪の症状で済みます。しかし、生後間もない赤ちゃんが感染すると重症化してしまう場合が多いのです。

日本では、年間3万人ほどの赤ちゃんたちが入院での治療を必要としています。あまりにもありふれているので、重症になるリスクが高いことがあらかじめ分かっている赤ちゃん（在胎週数35週以下の早産児など）には、定期的に予防のための注射（抗体製剤）をしてもらっているほです。

そんな私たちに明るいニュースがありました。この4月から、母体で作った抗体を赤ちゃんに受け継いでもらうために妊娠中のお母さんが接種するワクチン「アブリスボ」の定期接種（原則無料）が始まります。RSウイルスをこの世界から消してしまうことはできませんが、せめて新生児の期間だけでも感染しにくく、また重症になりにくくすることが可能になりました。

具体的な手順などにつきましては、妊婦さんが母子手帳を受け取る際に案内があるかと思えます。「妊娠中にワクチンして副反応が出たら大丈夫かな？」との不安や疑問は当然おありと思います。ワクチン接種は任意であり、接種を強制するものではありません。妊婦検診の際によく相談したうえで、赤ちゃんを守るための選択肢の一つとして、ぜひご検討頂ければと思います。

【4月の診療体制】 受付時間：（午前診療）8時～11時・（午後診療）8時30分～16時

診療時間	診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9時～12時	内科	藤田 荒井 三宅	藤田 荒井	藤田 荒井	藤田 荒井	藤田 荒井
	特別診療科	眼科（鹿大医師派遣）：6日・7日、20日・21日の月曜日、火曜日 耳鼻咽喉科（鹿大医師派遣）：2日、9日、16日、23日、30日（毎週木曜日） 消化器内科（福岡徳洲会医師）：10日、24日の金曜日※内視鏡検査予定 整形外科（鹿大医師派遣）：毎週火曜日（午前：外来診療・午後：病棟診療） 小児外科（鹿大医師派遣）：3日、17日の金曜日 物忘れストレスケア外来（濱田医師）：15日（水曜日） リウマチ科：2日（木曜日）中島医師、16日（木曜日）市来医師				
14時～17時	内科	藤田 荒井 三宅	藤田 荒井	藤田 荒井	藤田 荒井	藤田 荒井
	特別診療科	午前と同様				

※火曜日の整形外科の受診を希望される方は、必ず電話でのお問い合わせをお願いします。

※4/5（日曜日）は当番医。休日は当番医の受診をお願いします。

【徳洲会グループの応援体制について】

- 徳洲会関西ブロック医師：入院病棟管理対応など。
- 長崎北徳洲会医師：小児科特殊疾患のみ対応。

広田遺跡ミュージアムで
学ぶ種子島の古代文化

新年度を迎え、広田遺跡ミュージアムにも春の訪れを感じる季節となりました。

広田遺跡ミュージアムは、種子島の古代文化や歴史を学ぶことができる施設として、町内外から多くの方にご来館いただいています。

館内では、広田遺跡から出土した貴重な資料を展示しており、古代の人々の暮らしや文化を身近に感じることが出来ます。また、勾玉づくりやヤコウガイを使ったアクセサリーづくりなどの体験学習も行っており、子どもから大人まで楽しく学べる内容となっています。学校の見学や団体での利用も多く、歴史学習の場としても親しまれています。

今年度も地域の皆さまをはじめ、多くの方に広田遺跡や種子

島の歴史の魅力を知っていただけるよう、様々な企画や活動を行っています。と考えています。

春の散策とあわせて、ぜひ広田遺跡ミュージアムへお越しください。



ぴり
社協
だより

南種子町社会福祉協議会 ☎1703

「令和7年度全体研修会」の開催

2月12日（木）に、南種子町介護保険サービス事業推進協議会、令和7年度全体研修会を開催しました。講師に認定心理士「柳沢誠子（さとこ）」氏をお招きし「アロマセラピー」の講話をしていただきました。当日は21人の関係者が研修会に参加し、アロマがもたらす身体への生理的作用と感情の変化や介護の現場での床ずれなどの肌トラブル、不眠対策、心の処方箋など心と身体を総合的にサポートする自然療法の一つであることを学び、実際に自分に合ったアロマ作りも体験しました。短い時間ではありましたが、リラックス

とした雰囲気の中で研修会が行われました。

桜の苗木の配布事業

この事業は「桜を通じての町づくり、環境づくり事業」として平成21年度から実施しており、希望する各自治公民館、集落公民館に配布を行っています。公財団法人日本花の会の協力をいただき、今年は「紅華（こうか）」という品種が届きました。なかなか生育が難しいと言われている桜ですが、順調に根付いてくれると早く来年には開花するようです。



全体研修会の様子



苗木受け渡しの様子
(写真左：新栄町公民館長)



町立図書館だより

毎月23日は「こどもとじっしょに読書の日」

☎266690



★新年度スタート！

町立図書館では、「利用者登録」をしてカードをつくれれば、すぐに本を借りることができます。

はじめてカードを作る際は、本人確認書類（免許証や保険証）をお持ちください。

宇宙留学・家族留学、仕事などで南種子町に短期滞在されている方も利用できます。

蔵書の情報は、館内にある検索機やホームページで検索することができます。町立図書館は、町役場のすぐ近くにありまます。ぜひお越しください。



★「おはなし子ども会」

メンバー募集中！！

南種子町おはなし子ども会では、おはなしを通して、子どもたちと心のふれあいを楽しむ仲間を募集中です。

特別なスキルは必要なく、和気あいあいとした雰囲気の中、メンバーがやりたい事を出し合いながら、プログラムや活動内容を決めています。まずは見学からでも結構です。ぜひ、お気軽に町立図書館職員へお問合せください。

◆問い合わせ先

町立図書館 ☎266690



おはなし子ども会
Instagram DM



年

金

だ

よ

り



役場町民福祉課 福祉年金係 ☎2611111 (183)

今年度の保険料は？

令和8年度の国民年金保険料は月額17920円となっております。前納や口座振替の利用で、保険料が割引される制度もあります、ご活用ください。

付加納付について

国民年金の定額保険料に月額4000円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。付加年金額は、月あたり2000円×付加保険料を納めた月数で計算され、2年以上年金を受け取った場合に支払った額以上の年金が受け取れることとなります。

付加保険料の納付には申請が必要となっているため、

希望される場合はお問い合わせください。

国民年金保険料納付書の発送

令和8年4月1日より、日本年金機構から、令和8年度の国民年金保険料納付書（令和8年4月～令和9年3月分）が発送されます。

令和8年2月の情報に基づき発行するため、厚生年金保険加入などの行き違いで送付される場合がございますので、ご了承ください。また、国民年金保険料は、収入の減少や失業などにより保険料を納めることができない場合に、本人からの申請により保険料が「免除」または「猶予」される制度があります。保険料の納付が難しい場合は、そのままにせず必ず申請を行いましょう。

わが家のアイドル



ふるいち こう
古市 虎佑くん

令和4年4月7日生まれ
涼介さん・由香さんの男の子（上中）

ご家族からひとこと

のりものとパワパトロールがだいすき！
消防車や救急車のおもちゃを集めて出初式ごっこをするのがマイブーム（笑）
笑顔いっぱい元気いっぱい大きくなってね♡



やまだ まこ
山田 真瑚ちゃん

令和4年4月27日生まれ
晋作さん・文香さんの女の子（平山）

ご家族からひとこと

好奇心旺盛で、何でも「まこもやる！」と果敢に挑戦。
失敗しても怒られても、すぐ笑顔。その太陽のような明るさにパワーをもらっています。
これからも天真爛漫であれ！

悠久の時

南種子町の誕生

南種子町の前身である南種子村は、明治22（1889）年に誕生しました。
当初は、村の役割は各集落の補助程度に留まっていました。しかし、昭和20（1945）年以降、村役場の仕事は急激に増え、職員も約15年で3倍以上に増加します。この時期に道路の改修や水道の敷設、電気の普及といった近代化も進み、暮らしは大きく変わり始めていました。さらに、昭和28（1953）年に制定された離島振興法などの影響で、国からの支援を十分に生かすためにも、より力を持った「町」としての体制が求められるようになってきました。



あいさつをする初代町長の
鮫島二男丸氏

70年前のこの選択は、今日の南種子町へとつながる大きな転換点でした。
そうして、昭和31（1956）年、南種子村は町制に移行し、「南種子町」が誕生します。当時の人口は1万2千人程度で、約6割が農業に従事していました。水は谷川や井戸に頼る地域も多く、道路はようやく自動車を通り始めた時期でした。

南種子町町制施行
70周年記念
令和8年度は、南種子町の
これまでを振り返ります

4月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所	日	曜日	行事名	時間・場所
2	木	あおぞら保育園入園式	10:00~ あおぞら保育園	17	金	女性がん検診(18日まで)	8:00~ 福祉センター生きがい活動室
3	金	種子島宝満神社の御田植祭	9:00~ 茎永地区	18	土	青少年育成の日	
8	水	小・中学校始業式	各小中学校	19	日	家庭の日	
9	木	小・中学校入学式	各小中学校	23	木	教育委員会定例会	10:00~ 研修センター
12	日	マイナンバーカード臨時窓口	8:30~12:00 役場総務課戸籍住民係	26	日	南種子キッズフェスタ	10:00~ 町屋根付きふれあい広場

■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
5	公立種子島病院	南種子町	26-1230
12	種子島医療センター	西之表市	0570-09-0960
19	中種子クリニック	中種子町	27-3222
26	種子島医療センター	西之表市	0570-09-0960
29	田上診療所	中種子町	27-0325

■日曜営業スタンド当番店

日	当番店
5	(有) 船川石油店 南種子給油所
12	(有) 永松産業 南種子給油所
19	(株)GLOBAL THINK 南種子給油センター
26	種子島石油(株) 南種子給油所

※営業時間は午前8時~午後6時



町民のうごき

(2月28日まで届出分)

うぶごえ

(氏名) (保護者) (地区)

上妻 福 (翔平・愛鈴) 上中
古市 梨華 (康大・ゆかり) 上中
小脇 凧流 (義幸・愛子) 西之
小脇 真帆 (祐介・萌風) 上中
岩崎 玲希 (大陸・麻弥) 島間

ご結婚

(氏名) (地区)

高橋 龍星 西之
久木原 慎心 中種子町

おくやみ

(氏名) (年齢) (地区)

三山 あつ子 74 西之
向井 康子 70 平山
村田 タツ子 85 長谷
園田 友保 94 西海

香典返し(ご寄付お礼)

(2月28日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。

ありがとうございました。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)

富 幸代 (母・タツ子)
向井 タズ子 (子・康子)
三山 大介 (母・あつ子)
大脇 浩徳 (父・秋雄)

4月30日(木)は

- ・軽自動車税
 - ・介護保険料第1期
 - ・後期高齢者医療保険料第1期
- の納付期限です。
納期内納税に心掛けましょう!

人の動き 2月28日現在

総人口(人)	5,071 (- 5)
男(人)	2,563 (- 3)
女(人)	2,508 (- 2)
世帯数(戸)	2,862 (- 6)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
2月	2件	22件
累計	3件	46件

※累計は令和8年1月から

交通事故発生状況 3月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	1(+ 1)	1(+ 1)	0(± 0)
中種子町	1(+ 1)	0(± 0)	3(+ 3)
西之表市	0(- 2)	0(- 1)	0(- 1)
計	2(± 0)	1(± 0)	3(+ 2)

()は昨年比

令和7酒造年度 鹿児島県本格焼酎鑑評会

優等賞受賞



上妻酒造株式会社
おかげさまで100周年

ロケット打上げへの多大な御協力に感謝します H3の輝く未来へ向け 飛行再開を成功させます



2025.6.29
H-IIA 50号機打上げ



2025.7.24
H3 6号機燃焼試験



2025.10.26
H3 7号機打上げ

2025年度はH-IIA50号機で有終の美を飾れました。H3では6号機で1段エンジン3機での燃焼試験に成功、7号機では固体ロケットブースタ4本仕様の初フライトで、宇宙ステーションへの物資輸送にも貢献できました。皆様のご声援とご協力に改めて御礼申し上げます。

現在は、JAXA殿と連携し8号機失敗の原因究明と対策検討を進めています。町内に立てて頂いた応援旗、掲示やSNSでのメッセージ他、南種子町の皆様の後押しは、とても心強く我々の力に変わっています。

飛行再開を確実に成功させるべく全力を尽くして参ります。引き続き御理解、御協力賜りますようお願い申し上げます。



三菱重工工業株式会社 MILSET一同
MITSUBISHI Launch Site Service Team



安心をあなたに
シロアリ無料診断

『羽アリを見かけた…』
『床がグラグラする…』
どんな不安にも電話一本ですぐに対応します。

まずは気軽にお電話を

小坂しろあり

〒891-3116 西之表市鴨女町110
☎0997-23-0885
☎080-3411-5207

町制施行70周年記念！ 河内温泉センター無料解放します！！

町制70周年を記念して、令和8年4月より1年間、下記の日に関内温泉センターを無料開放（温泉入浴・プール・家族湯）いたします。

ぜひ、この機会に、ご家族、ご友人をお誘いのうえご利用ください。

◆問い合わせ先
河内温泉センター
☎2510



無 料 開 放 日	
4月17日(金)	10月17日(土)
5月7日(木)	11月7日(土)
6月7日(日)	12月17日(木)
7月17日(金)	令和9年1月7日(木)
8月7日(金)	令和9年2月7日(日)
9月17日(木)	令和9年3月7日(日)

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課情報政策係まで。☎25111